

I 第31週の発生動向 (2015/7/27~8/2)

1. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内で警報が解除されました。
2. 手足口病については、東地方+青森市保健所管内で**警報**が発令されました。また、上十三保健所管内で第27週から、弘前保健所管内で第28週から、八戸保健所管内で第29週から**警報**が継続しています。

II 第31週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科															
インフルエンザ															-2
RSウイルス感染症	2	0.25			11	1.10	1	0.20					14	0.33	8
咽頭結膜熱	10	1.25	3	0.33	1	0.10			5	0.83	1	0.25	20	0.48	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.13	9	1.00	34	3.40	1	0.20	2	0.33			47	1.12	-7
感染性胃腸炎	40	5.00	8	0.89	18	1.80	12	2.40	1	0.17	13	3.25	92	2.19	10
水痘			1	0.11	3	0.30			3	0.50	1	0.25	8	0.19	3
手足口病	47	5.88	83	9.22	132	13.20	4	0.80	153	25.50	16	4.00	435	10.36	165
伝染性紅斑	1	0.13	2	0.22	1	0.10	1	0.20	4	0.67	1	0.25	10	0.24	-6
突発性発しん	3	0.38	4	0.44	5	0.50			3	0.50	3	0.75	18	0.43	-13
百日咳															0
ヘルパンギーナ	5	0.63	15	1.67	6	0.60	1	0.20	5	0.83	5	1.25	37	0.88	22
流行性耳下腺炎	3	0.38											3	0.07	-3
眼科															
急性出血性結膜炎															0
流行性角結膜炎	1	0.50			1	0.50			2	1.00			4	0.36	-3
基幹															
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎															0
マイコプラズマ肺炎					2	2.00					3	3.00	5	0.83	4
無菌性髄膜炎															0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								2	2.00				2	0.33	1

III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患)：東地方+青森市2人、弘前1人、上十三1人 (2015年計:177人)
- ・急性脳炎(五類全数把握疾患)：弘前1人 (2015年計:2人)
- ・破傷風(五類全数把握疾患)：五所川原1人 (2015年計:1人)

IV 病原体検出情報 検出情報はありませんでした。

■は警報、■は注意報。「空欄」：患者発生無し。

感染症の窓

突発性発しん (五類定点把握疾患)

突発性発しんは乳幼児がヒトヘルペスウイルス 6、7型に感染することによって突然の高熱と解熱前後の発疹を呈するウイルス感染症です。特に6~18ヶ月の間に罹患することが多く、5歳以上はまれです。青森県における平成26年の年齢別報告数をみると、1歳以下の患者が9割以上を占めていました(図1)。

臨床症状として、38℃以上の発熱が3日間ほど続いた後、解熱とともに鮮紅色の斑丘疹が体幹を中心に顔面、四肢に数日間出現します。発熱初期に熱性痙攣を合併することがありますが、一般的に予後は良好です。まれに脳炎、脳症、劇症肝炎、血小板減少性紫斑病など重篤な合併症を起こすことがあります。

季節性はなく、毎週の定点当たり報告数は一定しており、年次による差異もほとんどないとされ、国の平成26

年から現在までの定点当たり報告数をみても、0.5人前後の数値で推移しています。また、青森県も振幅が若干大きいものの、国と同様に推移しています。

乳児のいるご家庭では十分注意し、疑わしい症状が現れた場合は早めに医療機関を受診しましょう。

【参考】厚生労働省HP、国立感染症研究所HP

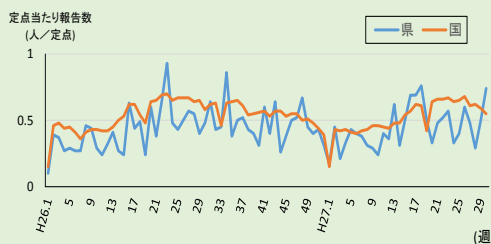
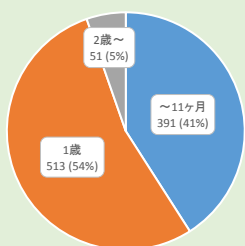


図1:平成26年 年齢別報告数割合(N=955)

図2:定点当たり報告数の推移 (H26年第1週~H27年第30週)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2015年第21週～2015年第31週）

週	期間	東青 (東地方保健所・青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
21	H27.5.18 ~ H27.5.24	つつが虫病1人 梅毒1人		クロイツフェルト・ヤコブ病1人			
22	H27.5.25 ~ H27.5.31		侵襲性インフルエンザ菌感染症1人	急性脳炎1人		つつが虫病1人 梅毒1人	
23	H27.6.1 ~ H27.6.7	つつが虫病1人 ウイルス性肝炎1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人			つつが虫病1人	
24	H27.6.8 ~ H27.6.14	つつが虫病2人 カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症3人 侵襲性肺炎球菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人			つつが虫病1人
25	H27.6.15 ~ H27.6.21		腸管出血性大腸菌感染症3人	侵襲性肺炎球菌感染症1人			細菌性赤痢1人
26	H27.6.22 ~ H27.6.28	腸管出血性大腸菌感染症1人				侵襲性肺炎球菌感染症1人	
27	H27.6.29 ~ H27.7.5	腸管出血性大腸菌感染症12人 梅毒1人		腸管出血性大腸菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人
28	H27.7.6 ~ H27.7.12	腸管出血性大腸菌感染症7人	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人			
29	H27.7.13 ~ H27.7.19		アメーバ赤痢1人	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人			腸管出血性大腸菌感染症1人
30	H27.7.20 ~ H27.7.26			カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人 梅毒1人			
31	H27.7.27 ~ H27.8.2		急性脳炎1人		破傷風1人		

VI 結核(二類全数把握疾患) (2015年第21週～2015年第31週)

単位：人

週	期間	東青 (東地方保健所・青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
21	H27.5.18 ~ H27.5.24	1	1	1		3	
22	H27.5.25 ~ H27.5.31		1	3	1		1
23	H27.6.1 ~ H27.6.7	2	1	4		1	
24	H27.6.8 ~ H27.6.14	3	1	1			
25	H27.6.15 ~ H27.6.21	2		1			
26	H27.6.22 ~ H27.6.28	2		3		2	
27	H27.6.29 ~ H27.7.5	2	2	2			1
28	H27.7.6 ~ H27.7.12	1		1			
29	H27.7.13 ~ H27.7.19	2		1	1	2	
30	H27.7.20 ~ H27.7.26			2			
31	H27.7.27 ~ H27.8.2	2	1			1	

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2015年第1週～第29週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオイトス症	重症熱性血小板減少症候群	チングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア	野兔病	ライム病	レジオネラ症
累積報告数	13098	3	82	1451	21	22	109	153	8	5	2	30	11	70	131	80	4	21	1	3	750
分類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	副症型溶血性レンガ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	6	602	137	725	289	9	98	257	765	40	138	18	1440	174	1252	67	53	30	108	25	18

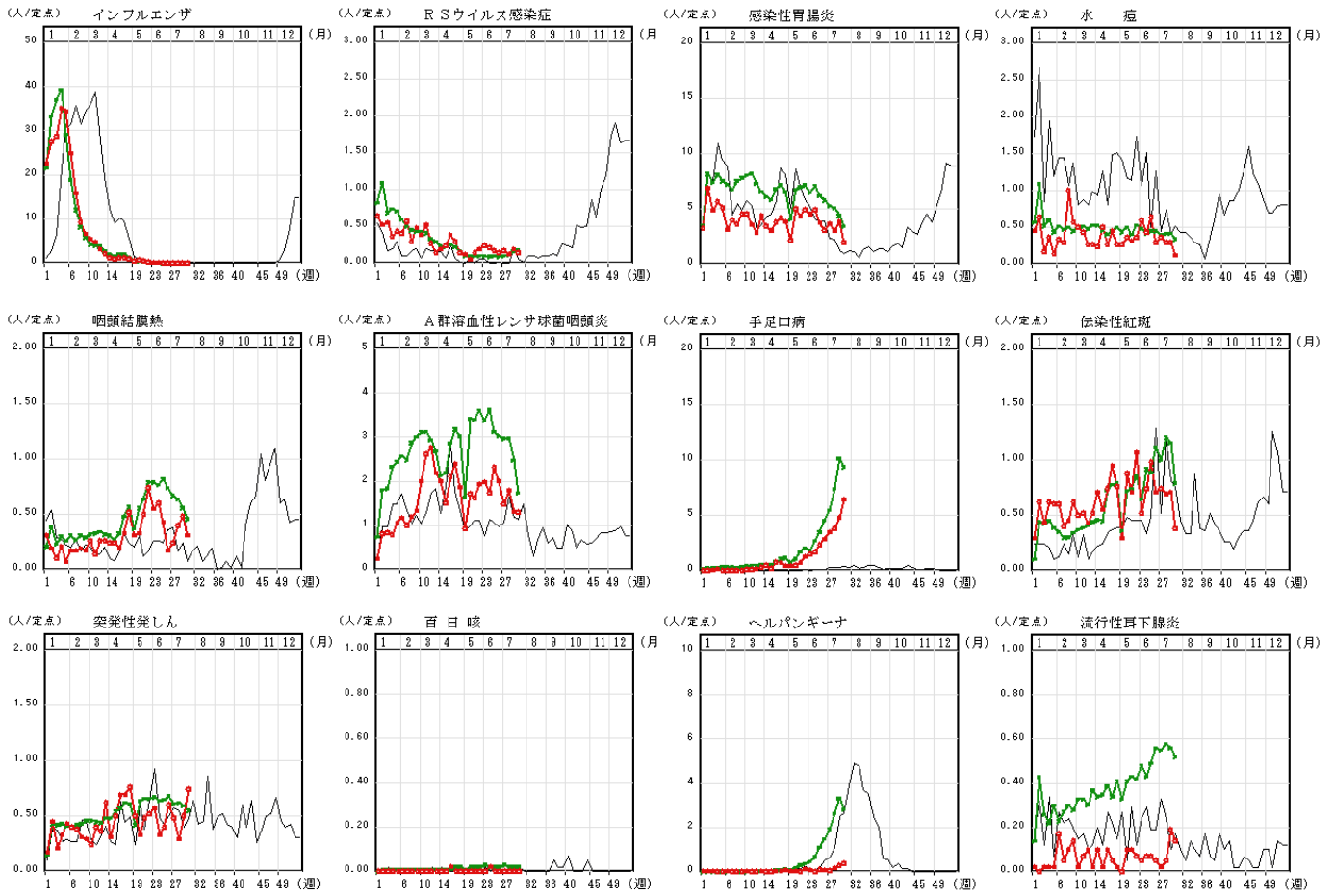
青森県

(2015年第1週～第31週累計)

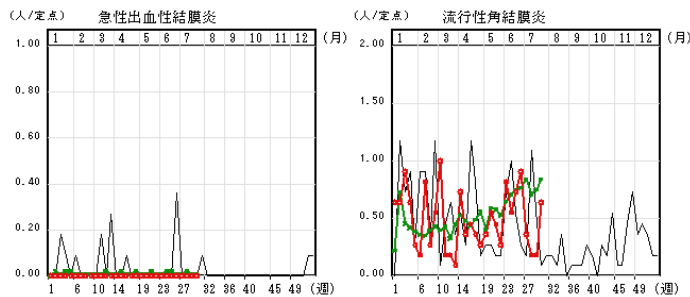
分類	二類	三類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	細菌性赤痢	つつが虫病	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	破傷風		
累積報告数	177	34	1	8	6	1	10	2	1	2	2	13	2	5	1		

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第30週)

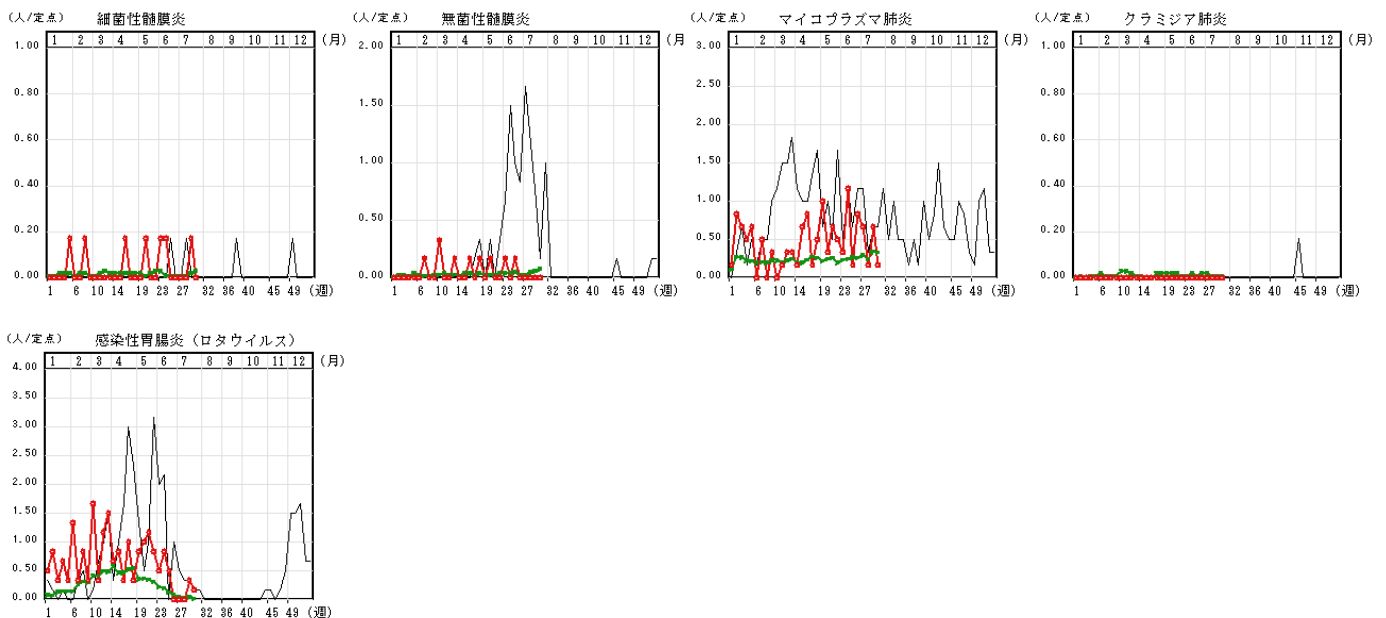
グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、×—×は2015年全国



IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第30週)



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第30週)



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成17年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

第31週は報告がありませんでした。

平成27年報告件数及び発症者数

施設種別		月(週)								計 (施設別)
		1月 1-4週	2月 5-8週	3月 9-13週	4月 14-17週	5月 18-22週	6月 23-26週	7月 27-30週	8月 31週	
介護・老人福祉関係施設	件数	7	5	1	0	2	0	0	0	15
	発症者数	107	94	47	0	27	0	0	0	275
児童・婦人関係施設等	件数	3	0	1	1	0	1	1	0	7
	発症者数	61	0	5	19	0	14	28	0	127
障害関係施設	件数	0	0	1	0	0	1	0	0	2
	発症者数	0	0	10	0	0	16	0	0	26
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	10	5	3	1	2	2	1	0	24
	発症者数	168	94	62	19	27	30	28	0	428